

記載例 (転勤の場合)		1. 係る給与所得者異動届出書					年度	1. 現年度	2. 新年度	3. 両年度		
長岡京 市町村長殿 令和3年12月20日提出		所在地	〒〇〇〇-XXXX 長岡京市開田〇丁目〇番〇号					特別徴収義務者指定期番号	1234567			
		給与支払者	フリガナ	OOショウジ					宛名番号	7654321		
		特別徴収義務者	氏名又は名称	OO商事 株式会社					所属	給与係		
		個人番号 又は法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 3	←個人番号の記載に当たっては、左端を空欄とし右詰めで記載					担当者先	氏名 長岡 花子		
									電話	XXXX-XXXX-XXXX 内線(XXXX)		
給与所得者	フリガナ	ナガオカ タロウ		(ア) 特別徴収税額 (年税額)	(イ) 徴収済額	(ウ) 未徴収税額 (ア)-(イ)	異動年月日	異動の事由			異動後の未徴収税額の徴収方法	
	氏名	長岡 太郎			6 月から	1 月から	3 年	2	1. 退職 2. 転居 3. 休職 4. 死亡 5. 支払少額 6. 合併 7. その他	職勤欠亡 長 不定期散他	1	1. 特別徴収継続 2. 一括徴収 3. 普通徴収 (本人納付)
	生年月日	年 月 日			12 月まで	5 月まで	12 月					
	個人番号	9 8 7 6 5 4 3 2 1 0 9 8			120,000 円	70,000 円	50,000 円	20 日	右から番号を記入	右から番号を記入	右から番号を記入	
	受給者番号	12345										
	1月1日現在の住所	長岡京市天神〇丁目〇番〇号										
	異動後の住所											

1. 特別徴収継続の場合

新(特別徴収義務者先)	特別徴収義務者指定期番号	1111111 (新規)	法人番号	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	人事係			新しい勤務先へは、月割額 10,000 円を 1 月分(翌月10日納入期限分)から 徴収し、納入するよう連絡済みです。		
	所在地	〒〇〇〇-XXXX 京都市上京区〇〇△△番地			担当者連絡先	所属				
	フリガナ	△△ショウジ			氏名	京都 一郎			受給者番号	54321
	氏名又は名称	株式会社 △△商事			電話	XXXX-XXXX-XXXX 内線(XXXX)			納入書の要否 (新規の場合のみ記載)	1 右から番号を記入 1. 必要 2. 不要

2. 一括徴収の場合

理由	右から番号を記入	1. 異動が令和 年12月31日まで、一括徴収の申出があったため 2. 異動が令和 年1月1日以降で、特別徴収の継続の申出がないため	徴収予定月日	徴収予定額 (上記(ウ)と同額)	左記の一括徴収した税額は、 □ 月分(翌月10日納入期限分)で 納入します。		
			月 日	円			

3. 普通徴収の場合

理由	右から番号を記入	1. 異動が令和 年12月31日まで、一括徴収の申出がないため 2. 令和 年5月31日までに支払われるべき給与又は退職手当等の額が未徴収税額(ウ)以下であるため 3. 死亡による退職であるため	※市町村記入欄
----	----------	---	---------